

教 科	数学	科 目	数学A	単位数	2
履修学年	2 学年	使用教科書	数学A Standard（東京書籍） 演習プリントを作成	履修年度	令和2年度
科目の 目標	場合の数と確率、図形の性質について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。さらに、数学Ⅰの2次関数や図形と計量の基礎的内容を確認し、応用的な問題を演習することを通じ、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。				

評価基準	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
	自主的、意欲的な態度で授業に臨み、課題や宿題に丁寧に取り組んでいるか。	問題解決に至るまで自ら考えようとする姿勢があるか。また、自分の考えを明解に記述したり、説明したりできるか。	論理的思考ができるか。 物理や自然の現象について、数学を活用して解析したり、真偽を判断する能力や態度があるか。	数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な知識と理解およびその活用能力があるか。
評価方法	授業態度 授業プリントと問題集および課題冊子の提出	授業態度 授業での発言 考查での記述	授業での活動状況 日常生活での考え方や姿勢	授業での発問に対する応答 定期考查 実力テスト
	定期考查、ノートや演習プリントの取り組みや課題の提出状況や内容、授業における態度や活動状況を総合して評価する。			

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4	5	場合の数と確率	集合の要素の個数 順列	出席状況 授業態度 定期考查 ノートや演習プリント 課題問題集
	5	7		組合せ 事象と確率 確率の計算 独立な試行の確率	
	6	6	図形の性質	反復試行の確率 条件つき確率	出席状況 授業態度 定期考查 ノートや演習プリント 課題問題集
	7	4		三角形と比 三角形の重心・外心・内心 三角形の比の定理	
2 学 期	9	7		円周角の定理 円に内接する四角形 接線と弦の作る角 方べきの定理 空間における直線と平面 多面体の性質	出席状況 授業態度 定期考查 ノートや演習プリント 課題問題集
	10	6			
	11	7	2次関数	演習問題	出席状況 授業態度 定期考查 ノートや演習プリント 課題問題集
3 学 期	12	4			
	1	7	図形と計量 三角関数	演習問題	出席状況 授業態度 定期考查 ノートや演習プリント 課題問題集
	2	4			
	3	3			